

# NEWS PAPER *for College Student* GUIDE

学生のわたしたちが、  
今、新聞を選ぶワケ。



## なんで、新聞？

# なんで、新聞？

## 読んでる派&読んでない派のリアル新聞トーク。

無理なく読める。

無料試読体験で、  
考えが変わったよ！

じゃ不十分  
なのかな？

ネット  
ニュース

情報と思考を  
整理しやすいの  
は「紙」の良さ  
だと思うな。

読んでる派



無料試読  
経験あり！

おおがき かのん

大学2年生 大垣 華音さん

新聞から実例をたくさん知ること知識の生かし方の重要性を実感。学校の授業の理解度も上がったそう。

読んでない派



こやま なおき

大学4年生 小山 直希さん

内定を得て就活は終了したものの、文章の読解力アップやニュースの深掘りのために新聞購読を検討中。

読んでる派



きくち りほこ

大学4年生 菊地 里帆子さん

現在2紙を購読中。トップ記事のほか、必ず読むのは社説と一般の人の投書欄。多角的視点の宝庫なんだとか。

**相馬** 新聞を購読しようかと思っただけは、何度もあるんだけど、字が多くて読む時間をとれる自信がなくて。有料で購読する意味あるかな、なんて。

**小山** 分かる……。ネット記事で十分じゃないかなとかね。読み方もよく分からないよね。

**大垣** 私もそうだったんだけど、無料試読体験したら考えが変わったよ！難しい言葉が多くて読みづらいイメージだったけど全然違った。むしろ、解説が丁寧で知識がなくても無理なく読み進められる。今は毎日購読してるよ！

**菊地** 読み方が決まってるわけじゃないから、まずは自分の興味とか、大きい見出しだけ読むのもOK。それだけで、関心の幅が広がるし、考えを深めることができる。その体験は有料の価値があるし、全て読めるかどうかより大事なな。

**来住野** 記事の信用度があるから、新聞の情報をもとに考えた自分の意見にも自信を持てるようになるよね。インタビューシップ選考の面接とかグループ

デジタル時代において、「紙」の新聞になじみが薄い学生は多いかもしれない。  
 しかし、この時代だからこそ得難い体験ができるのも「紙」だったりする。  
 同世代の学生5人のトークから、自分にフィットする新聞のポイントを見つけてみてはどうだろう。  
 「ネット記事の情報で十分では?」「購読料がけっこう高い……」  
 「あんなにたくさんの文字を読む時間がないかも……」そんなギモンや不安に対する答えに出合えたらベスト!

## 新聞の「いいね!」 point

視野が広がり、  
考えが深まる  
体験は  
価値あり!

難しく考える  
必要なし!  
興味ある記事  
だけ読むのも  
OK。

線を引いたり、  
スクラップ  
したり。  
自分なりの  
情報整理が  
可能。

自分の意見に  
自信が持てる。  
面接や  
集団討議で  
実感。

字が多いから  
読む時間とれるか  
不安で……

就活  
にも絶対  
役立つって  
実感中!



就活で困らないための  
情報収集術!



リアルボイスは

大学生たちの

「こちら」

大学5年生 相馬 未来さん

ネットニュースやSNSトレンドは世の「興味関心度」はわかるが「重要度」とは違うのでは?との思いから新聞に注目。

大学3年生 来住野 竜也さん

デジタルと比べて物理的な紙の新聞は「思考の振り返り」と「自分視点の関連付け」がしやすいのがお気に入り。

ブレイスカッションにすごく役立ったって実感してるよ!

小山 なるほど〜! 確かに、就活のときに新聞読んでればもつと納得感のある主張ができたかも、思ったことはある。

相馬 「紙」であることの良さはどこで感じてるの? 菊地 私の場合は線を引いたり、スクラップしたりするから紙がベスト。情報を整理しやすし、振り返って自分の思考を確認できる。だから、就活中はもちろん、社会人になってからも読み続けたいな。

来住野 新聞を広げて読むと俯瞰できるから、今まで興味なかったテーマと偶然出合つて視野が広がることも多いよ。

相馬 それはネットニュースにはないポイントかも! 知識と思考が蓄積されていくイメージがあるね。

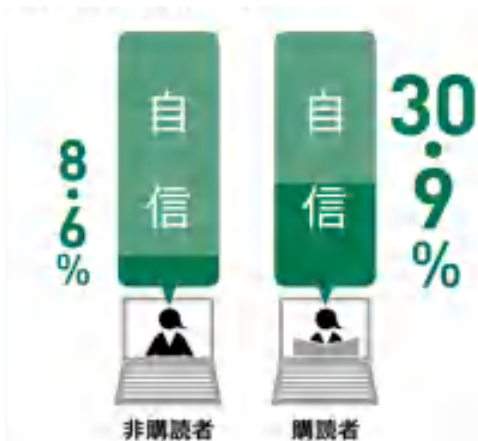
小山 まずは試読でいろんな新聞に触れてみようかな。新聞でアップデートされる自分を楽しめるといいいな!

# だから、新聞!

情報収集だけじゃない。

「思考力・総合力」×「新聞」の関係。

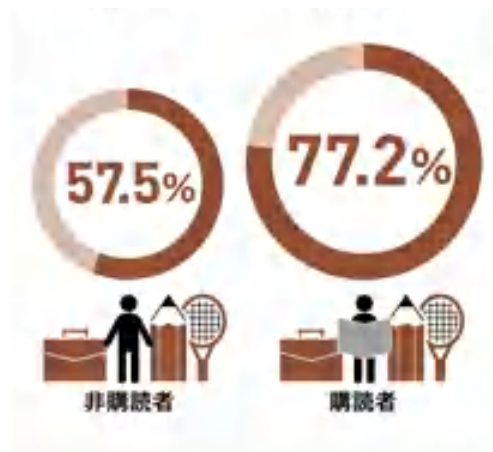
リモート面接に自信がある



## 「自信あり」新聞読者で 22.3ポイント高く

気づけば大学生は、ずっと画面の前にいる。オンライン授業が続いたと思えば、次は採用もオンライン化。慣れない面接に、戸惑うことも多いだろう。そんな今、興味深い調査結果が出た。「リモート面接に自信がある」と回答した割合は、非購読者で8.6%、購読者で30.9%。22.3ポイントの差がついた。表情や雰囲気伝わりにくいリモート面接では、言葉の力がより求められる。新聞の洗練された文章に日々触れることで、おのずと論理的な話の組み立て方が身につく、上手く伝えられるようになるのかもしれない。リモート面接をひかえる学生は、面接官より先に新聞と対面しておくのはどうだろうか。

就活と学業・サークル活動との両立ができた



## 「就活と学業・サークル活動を 両立できた」購読で7割超え

学生にとって「就活」は重要イベント。企業研究やエントリー資料作りなどには多くの時間と労力が必要で、その他の活動との両立は簡単ではない。新社会人への調査をみると「就活と学業・サークル活動との両立ができた」と答えた割合は、新聞購読者で77.2%、新聞非購読者で57.5%と、前者が約20ポイント上回った。ふだんの新聞習慣により、必要な情報を短時間で見抜く力がついていいためだろうか。情報収集と思考整理の味方として、新聞に目を通すのも好きかもしれない。

【出典】

右グラフ=新聞科学研究所。2019年12月、全国ネット調査。新聞購読者/非購読者における調査(N=3090)  
左グラフ=新聞科学研究所。2020年12月、全国ネット調査。新聞購読者/非購読者における調査(N=2884)  
※調査では定期購読だけでなくコンビニや売店など店頭での購入も購読と定義。

多様化が進み、変化のスピードもより速くなるこれからの社会。学生のうちから「自分軸」を持ちつつ、臨機応変でポジティブな姿勢を身に付けることが重要だろう。そのためには、得た情報から思考を深め、活用する力を伸ばし、情報収集だけではなく学業・就活・社会人生活とつながる存在として新聞を意識したい。世の中への理解を深め、多角的な視点を持つことで、選択肢が広がる。調査データや専門家のアドバイスも踏まえて自分なりの「だから、新聞！」にたどりつきたい。

## 新聞は就活になぜ生きる？

新聞をたくさん読むと、どのような文章が読みやすいか、理解しやすいかが分かるようになります。ビジネスシーンや就活

では「結論を先に述べる」

のが鉄則です。新聞記事はまさにその構成（見出しと前文があり、その後）に詳細が書かれている）となっています。それがエントリーシートを書く際や、面接で話す際に役立ちます。

また、就活の面接は「社会人とコミュニケーションをとる」ということで、社会人が日ごろ触れて

いる情報や使っている言葉を通じて知っておくと、それだけで面接時の不安を軽減できると思います。

いずれ社会人になる皆さん、将来が不透明で不安だと感じることもあるかもしれませんが、そんな時こそ新聞を読み「今何が起きているか」を知ること、

将来の予測を立て、大学生活の過ごし方・就活での仕事選びなどを変えていくのではないのでしょうか。まずは新聞を広げ、面白いと感じる記事をじっくり読んでみてください。

読んでみてください。

## 「予測力」「構想力」磨く新聞

これから社会で必要とされる思考は「論理的な力」に加え、「予測する力」や「構想する力」、「臨機応変な選択・対応をする力」などが重要度を増していきます。そのような思考を実践するには、前提や背景、情勢など情報把握が不可欠。情報を選択し活用する基礎力を磨くために新聞は格好の素材かつワークシートになります。

活用して情報を取り入れて、理解します。

新聞は書籍と違って物体であるにもかかわらず、切ったり貼ったり、書き込んだりすることにより、抵抗を感じないと思います。

それを生かして、身体的に学ぶツールとしての活用が効果的です。学生さんの場合は、紙面のキーワードをSDGsに当てはめて色分けしたり、関連する業種とひも付けたりすることで、自分の興味分野の発見や、解決したい問題に影響がある企業を見つける助けにもなると思います。

一方、紙は「物体」です。私たち人間は身体的に五官を



株式会社マイナビ  
HRリサーチ統括部  
長谷部香

株式会社マイナビ入社後、大学向け広報部署に所属。就活ガイダンスを毎年100回程実施。自己PR文の書き方や、面接突破講座など就活のノウハウを学生に伝授。2021年4月に現所属へ異動。新卒領域の調査業務に従事。



実践教育ジャーナリスト  
矢萩 邦彦

実践教育ジャーナリスト/リベラルアーツ・アーキテクト/株式会社スタジオアファタモード代表取締役CEO/知窓学舎 塾長。教育現場で出張授業・講演・研修・監修顧問などを展開。Yahoo!ニュース個人オナー。近編著書はAmazonカテゴリランキングでベストセラー1位を獲得。メディア出演は『めざましテレビ』『サンデージャパン』ほか多数。



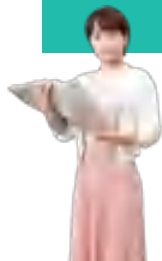
# 教えて、新聞!

## 新聞を解剖!

上手な読み方知りたい。



### Q.新聞はどこから読めばいいの?



A. 読む順番にルールはなし。気になる見出しを読んでみることから始めよう。毎日15分でも続けて読み進めていくと、次第に面白さに気づくはず。おすすめは1面の下にあるコラム。新聞社を代表する記者が担当している。ベテラン記者の考え方やものの見方が柔らかいタッチで書かれていて読みやすい。文章の魅力も味わうことができる。慣れてきたら1面で全体の動きを確認してから、ページをめくっていきくと効率的!

### Q.就活前も、就活後も、読んだほうがいいの?



A. 就活における社会人とのコミュニケーションや、自分の思考を深めるのに新聞購読が有効なのは想像できる。でも本来重要なのは、就活という一時期の情報収集だけでなく「納得解」を持って人生を歩める「自分軸」を持つこと。そのためには日ごろから、自分の興味関心のベクトルを意識することや、社会で何が求められていて自分は何がしたいのかといった価値観の整理がとても重要。その作業に新聞購読は役立つ。新聞を読んで世の中を見渡し、社会情勢と自分軸をひもづけることは、大学生であっても、社会人であっても大切なこと。

### Q.有料の新聞じゃなくて、無料のネットニュースでも十分じゃない?



A. 新聞はどの記事も、必ず記者が当事者に接触し、話を聞いて書いている。さまざまな考えを伝えるため、ひとつの事柄に対して賛否双方の意見を取り上げる。情報を多角的に取材し、読者に判断材料を示す役割を担っている。確かな裏付けに基づく情報の信頼性、そして深掘り視点が新聞の特徴だ。ネットで情報を集めていると、あっという間に時間が過ぎる。その割に多くの情報が自分に蓄積されずに流れ去ったような感覚になることも。新聞はカテゴリー別に軽重をつけてまとめられているので、情報収集の時短と、知識と思考の整理&蓄積が可能だ。

### Q.新聞を読むと文章が上手くなる?

A. 分かりやすさと情報の正しさを担保するため、新聞記者が書いた記事は、デスクや校閲記者に何重ものチェックを受けている。そのため新聞記事は、練り上げられた読みやすい文章になっている。読んでいくうちに、ニュアンスを的確に伝える表現や重要なことを先に書く構成が分かるようになるため、文章力アップに役立つ可能性は高い。面白いと思った記事を書き写すことも文章上達法としておすすめだ。



読み慣れていないと、硬いイメージが先行してなかなか手に取りづらい「新聞」。  
でも、ポイントを理解して、自分なりの読み方が見えてくれば  
「こんなに面白くて役立つツールだったのか！」と実感できる日も近いかも！？  
新聞の「素顔」をひも解いていこう。

## Editorial 社説

新聞社の考えや主張が載っている。  
大きなニュースがあったときは、  
図書館などで数社の社説を読み比べると各社の違いが見えてくる。  
考えを整理し、自分なりの意見を持つうえで役立つ。

## Top トップ

その日、一番大きく  
伝えたいニュース。  
その新聞社がいち早く  
入手した「特ダネ」も  
ここに置かれることが多い。

意外と知らない!?

# 新聞ポイント ガイド

## Article 記事

新聞記者が取材した日々のニュースを伝える  
だけでなく、埋もれた問題を掘り起こし、  
調査して報道することも。  
そのため、一つの記事を書くのに  
数か月かかることもあるほど。

## Column コラム

旬の話題を取り上げ、独自の視点で  
世相を切り取ることが多いコーナー。  
一般記事とは異なる語り口で、  
読みやすく親しみやすい文章が特徴。

## Headline 見出し

新聞記事のエッセンスが、  
10字ほどにまとめられている。  
忙しいときは見出しを見るだけでも、  
世の中の動きが分かる。

## Index インデックス

その日の主要記事を  
リストアップした目次。  
ここで興味を引くもの  
があれば、そこから読み始め  
るのもおすすめ。

# 学生たちのリアルボイス

学生生活  
× 新聞

「あゝあゝ」



新聞  
読んでて  
よかった！



## 集団面接のピンチ くぐり抜ける

用意していた答えを先に言われて一瞬焦ったけど、新聞で読んでいた記事のおかげでさらに深い回答ができた。内心めちゃくちゃガッツポーズした。(大学4年：Nさん)

大学の  
レポート課題  
「いつでも来い！」

ものすごく苦手だったレポート課題。新聞を読むようになってから、自分の視点で考察したり論じたりすることが苦にならなくなった。脳ミソのアップデートを感じています。(大学3年：Tさん)

## 「説得力ある人」になれる!?

グループディスカッション中、意見の根拠に「この新聞の国際面の記事で……」と引用したらメンバーみんなが納得してくれた。(大学3年：Kさん)

## サークルで 「存在感ゼロ」 経験……

ディベートサークルに入ったものの、国際問題がテーマの回で全く話についていけず「存在感ゼロ」を経験。なんであんなに語れるのか聞いたら、みんな新聞を読んでいた……！(大学1年：Mさん)

## レベル高っ！な エントリーシート

友だちと就活のエントリーシートを作成中、うんうんうなって進まない私の横で充実の内容で仕上げていく友人。そういえば新聞を2紙読んでいたと言っていた……。

(大学4年：Bさん)

面接官と話が  
深まらず……  
就活の面接で「最近気になったニュースは？」の質問から話が深まらず、全く話が盛り上がりえないまま終わった(泣)。(大学3年：Kさん)

読んでおけば  
よかったと  
後悔……

